



クラシソコアゲ応援団!RENGOキャンペーン

全道キャラバン通信

No.65 2018.6.4 発行責任者 連合北海道組織労働局

高プロ創設は反対!

全道キャラバンは順調に各地で街頭宣伝を展開している。十勝地協では管内全市町村の19市町村を訪問、釧根地協では釧路市や中標津町で街頭集会を開催、網走地協は18市町村全てで街頭宣伝を実施し、働き方改革や無期転換ルールなどキャラバン行動での「7つの運動課題」について地域でアピールした。

十勝地協

日高地協からキャラバンカーを引き継いだ十勝地協は管内19の市町村で行動を展開。23日と24日の両日、帯広市内中心部で実施した街頭宣伝では、十勝地協の前田事務局長や新村副事務局長、大林帯広市議、十勝バス労組の安富執行委員がマイクを握って、中小企業で働く労働者の賃金引き上げをめざして闘っている春季生活闘争の取り組み報告や、高度プロフェッショナル制度(高プロ)の問題点について訴えた。



帯広市内中心部で訴える前田事務局長(左)と新村副事務局長

釧根地協

釧根地協では釧路市内3カ所で街頭演説をした他、釧路駅前や中標津町「あるる」前で街頭集会を開催した。26日の釧路駅前での街頭集会には組合員ら120名が参加。釧根地協の浅野会長は「経営者のための働き方改革ではなく、労働者のための働き方改革が必要」等と連合の取り組みに理解を求めた他、釧路地区退職者連合の安達会長が連帯の挨拶をし、集会アピールを確認した。また、27日の中標津町での街頭集会には日曜日にもかかわらず約50名の組合員がかけつけた。



車上左から釧路地区退職者連合安達会長、浅野地協会長、岡田市議、黒木地協会長代理(26日釧路駅前)

網走地協

18市町村全てでキャラバンカーを走らせた網走地協では、全ての市町村で街頭宣伝を実施した。29日には買い物客でにぎわう北見市内中心部の商業施設前で街頭集会を開催。網走地協の小室会長は「高プロは過労死ラインを超える働き方だ。絶対に許されない」、長南市議もマイクで長時間労働の是正などをそれぞれ訴えた。また、網走市の街頭集会には組合員50名ほどが参加。川原田市議が働き方改革やアベノミクスの問題点を指摘した。



車上から訴える小室会長(写真中央。右は長南市議、左は武田事務局長)



全道キャラバン「到着街頭集会」

日時 6月8日(金)12:15~12:45

場所 札幌紀伊國屋書店前(中央区北5西5)